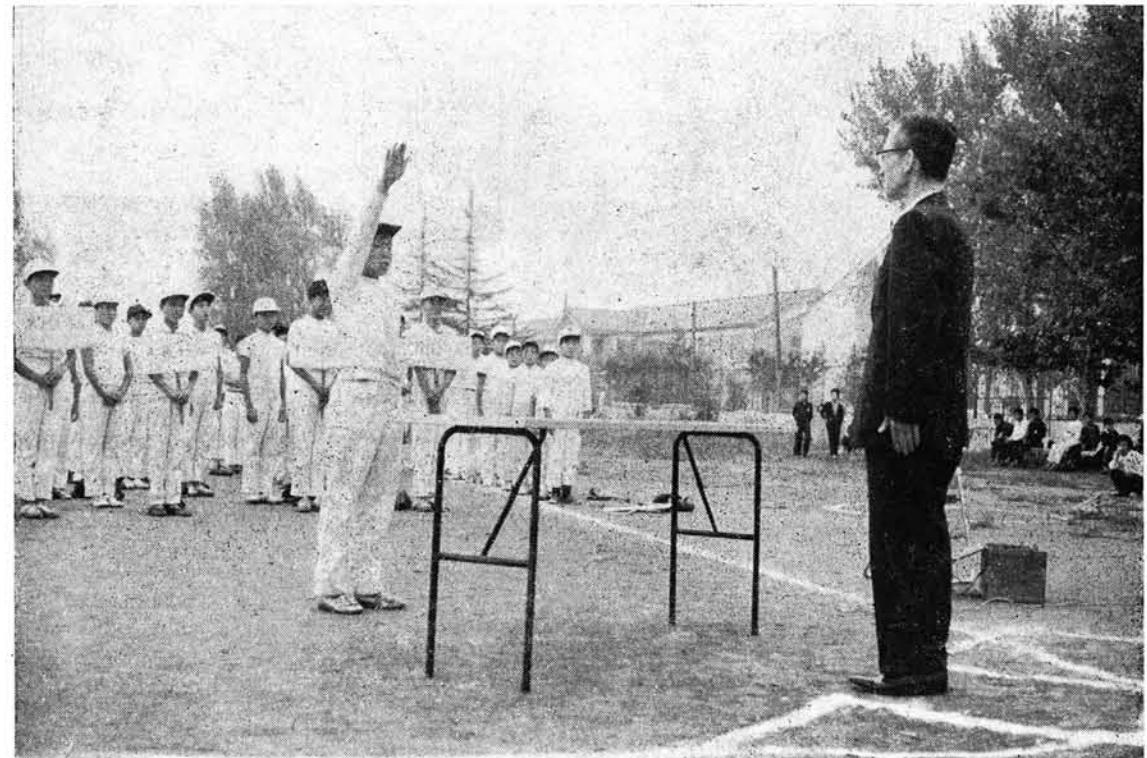


町長 内山 大三 筆

昭和45年10月10日 ■発行／与板町（代表者与板町長内山大三） ■編集 与板町だより編集委員会



《スポーツの秋》

天高く馬肥ゆる秋、スポーツ・味覚・みのり・食欲・読書の秋となりました。このよい時節の10月4日に少年ソフトボール大会が行なわれ終日にぎやかに元気に野球を楽しむ孫や子の応援風景がみられました。

きびしい冬の訪れも間近です。町民の皆さんもスポーツに親しみこれに耐えられる体力を養つておきたいものです。

人口の動き	
9月30日現在	
()は8月末との比較	
人口 8,046人 (+ 12人)	
男 3,894人 (+ 8人)	
女 4,152人 (+ 4人)	
世帯 1,807 (+ 1)	
出生 16人	死亡 7人
転入 11人	転出 8人

お知らせ

成人病の知識

おもな内容は

10月 神無月(かんなづき)

くらし スポーツ・旅行のシーズン。冬に備えての体力づくりを。虫干。秋の大掃除。暖房器具の準備。

はな サルビヤ、マリーゴールド、きく、ばら。

やさい まつたけ、さといも、やまといも、だいこん、ねぎ、ほうれんそう、しそのみ。

さかな さんま、かれい、さば、さけ、あじ、このしろ、かます、いなだ、ぼら、きす、たら、むつ、はまぐり、もんごいか。

くだもの ゆず、りんご、くり、ぶどう、かき、みかん、いちじく、ぎんなん。

よいた町だより 45.10.10 発行

十月から国民年金の中に「加算年金」制度がとり入れられました。この制度は、今までより余分に保険料を納めてその分だけ多く年金をうけたいという希望者が多いことから、昨年の国民年金法の改めによって新らしく設けられたもので、いわゆる所得比例制です。

国民年金に加算年金制度が出来ました。



郵便貯金で住みよい社会

多くのお客様のご初用で郵便貯金の現在高は、8月末で6兆8千億円、1万円札で積み上げますと富士山の20倍の高さになるといわれるほどになっています。

みなさまの郵便貯金は、大蔵省の資金運用部の財政投融資資金の52% 6兆2千億円を占め、架橋、通路の舗装、学校の建設、国鉄新幹線や住宅金融公庫などに投融資されて、住みよい社会作りのお手伝いをしています鍛治屋さんも借りられます。

もつと身近な例では、中小企業金融公庫や国民金融公庫などを通じて、お医者さん・美容院・魚屋さん・八百屋さん・鍛治屋さんなど、多くの皆さんに、比較的安い利子で気軽に貸し出されご利用いただています。

このように郵便貯金は、公共投融資に個人企業の資金に大活躍しているのです。

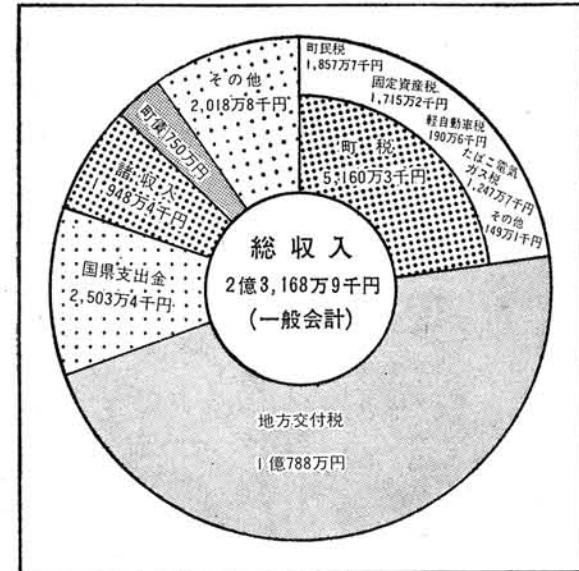
郵便貯金をご利用ください。

安全有利で便利、換金性に極めてすぐれている郵便貯金、社会のお役に立つている郵便貯金をあなたさまも是非ご利用ください。

四十一年	三十年	二十五年	納めた年数
十五万三千六百円	十一万五千二百円	九万六千円	定額だけの場合
二十四万円	十八万円	十五万円	加算年金の場合

第一回 期日	二、会場	三、主催
十月二十五日	与板小学校ブール	第一部二十センチ未満 第五部五十五センチ以上のもの
十一月一日	与板町養鯉組合	まで、当町生産者が我が子の
十二時～三時まで	式会社小出集積地	よう、大切に育て上げた錦鯉の美を競う品評会です。是非観覧下さい。尚一般観覧は

料の免除をうけている人は加入できません。加入年金保険料を納めようとする方は、役場の窓口に申し出て下さい。この加入年金制度に加入するかしないかは自由ですが、将来の生活のことを考えると加入したほうが有利です。おすすめします。



予算の 昭和44年度

整つた町に



支出 町民1人 26,081円 の支出

支出の総額は2億1,707万6千円で町民1人当り26,081円となりました。支出の内訳は図(支出)のようになります。そこで、この内容を簡単に御説明します。

■議会費
議会費は私達の代表として審議議決の面を受けもつていただいている議会の運営費、議員報酬、調査研究のための旅費、議会職員の給料等がその主なもので、これが全体の3.8%、830万円となつております。

■総務費
総務費は役場の運営費で、職員の給料、役場の仕事を行こなつていただくために必要な経費、財産管理のために必要な費用、税金、戸籍、選挙、交通安全の事務を行こなうために使われた費用であります。これが全体の21.8%、4,736万円で一番大きな割合を占めています。

■民生費
民生費は国民年金の事務費、保育児童の措置費、保育所の運営費、老人・福祉関係等社会福祉事業に要した費用でこれが全体の7.5%、1,633万7千円となつています。

■衛生費
衛生費は母子センターの運営費、伝染病防止の予防費、し尿処理の負担金473万円、ごみ処理場建設負担金878万円がこの主なもので全体の11.1%、2,413万円となつています。

■農林水産費
農林水産費は農業委員会の運営費、農林・畜産の振興、育成助成の費用、又、種作特別対策費681万円が主なもので1279万円で全体の5.9%を占めています。

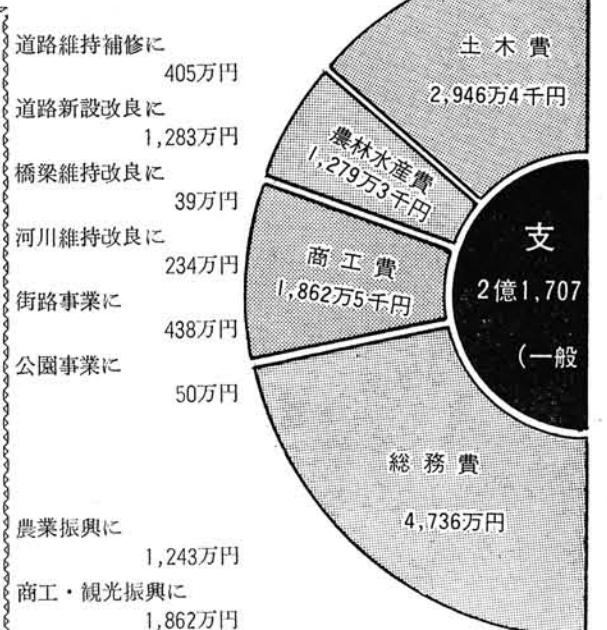
■商工費
商工費は産育資金、設備近代化資金の貸付金1,400万円、商工会補助80万円、与返まつり委託料55万円が主なもので、これが全体の8.6%、1,862万円です。

■土木費
土木費は全体で二番目の支出額を占めるもので、舟戸安永線、長町下町線、広野中田線等の工事代、用地購入費、物件移転補償料の879万9千円、河川工事費110万円、県道整備及び都市計画事業に伴う県負担金833万円が主なもので全体の13.6%を占め2,946万円となつています。

■消防費
消防費は町の常備、非常勤消防などの費用消火栓工事などの防火活動に要した費用で全体の5.2%、1,124万円となつています。

■教育費
教育費は支出の中で三番目に大きなもので、これは学校施設の充実、教材の購入、教育環境の整備に要する費用、スクールバス買換の費用、社会教育、保健体育に要した費用、学校給食に要した費用などあります。これが全体の12.2%を占め2,641万円となつております。

■公債費
公債費は長期借入資金の年賦償還元利金に當たるもので、これが7.3%、1,594万円となつております。これらが支出の主なもので



ゆくえ

決算の公表



暮らしそうい町に

老人・社会福祉対策費に、180万円
児童福祉(保育所運営、保育委託)に 1,303万円
伝染病予防対策に 115万円
母子センター運営費、母子衛生事業に 190万円
ゴミ処理、し尿処理などの清掃事業に 1,929万円

この結果、町の家計簿である一般会計は、収入総額2億3、一六八万九千円、支出総額2億一、七〇七万六千円という帳尻でしめくくりがされました。実質収支では一、四六万三千円の繰越金が生じました。☆

昭和四十四年度は、産業の振興と社会福祉の充実、人づくりに直結する教育の振興と、いう三つの基本方針を中心におき、予算を編成し事業をすすめ明かるい住みよい町建設をはかることをしたいと考えております。☆

国民1人に使われる町の金 26,081円
町民1人が負担する税金 6,200円

1世帯に使われる町の金 122,573円
1世帯が負担する税金 29,138円



スクールバス管理に	285万円
小学校管理費に	628万円
プール管理や校舎修理に	153万円
東運動場間仕切工事等の工事に	100万円
学校備品購入に	27万円
児童通学扶助に	23万円
教材購入等の教育振興に	133万円
中学校管理に	525万円
学校運営、修繕費等に	120万円
学校備品購入に	37万円
教材購入等の教育振興に	126万円
公民館、資料館運営等の社会教育に	275万円
学校開放による施設、町営プールの運営等の	85万円
市民の体力づくりを進める保健体育費に	392万円
小中学校の給食調理場運営費に	33万円
消防栓工事等の施設充実に	52万円
ポンプ等備品購入に	

収入 町民1人 6,200円 の税負担

収入総額は2億3,168万9千円ありました。この内容は図(総収入)の通りです。これをみてみると収入で一番大きなものは地方交付税です。収入の46.6%を占め財政の根幹となつておられます。これは前年より1,524万円も多く黒字財政となつた大きな原因の一つであります。

次に大きなものは皆さんから負担していただいた町税で全体の22.3%を占めております。現在の経済成長を反映してか前年より673万1千円の増収になりました。この町税を性質別に別けてみると直接町民の皆さんから納入していただく直接税即ち町民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税、と間接的に納入していただく間接税即ちタバコ消費税、電気ガス税等に大別できます。直接負担していただいている税額は3,906万9千円で町民1人当り4,694円、間接的の負担額は1,253万3千円で町民1人当り1,506円となつています。この間接税のうちタバコ消費税が865万4千円で間接税の69%を占め大きな財源となつております。これを町民1人当りになおすと1,039円にもなつております。このように町財政には大きな収入源になつておりますからタバコは是非町内でかつていただき町財政に御協力下さい。3番目に大きなものは国及び県の支出金です。国の支出金は8.9%でこれは児童福祉費、減税補てん債の元利償還補給金、稲作特別対策事業補助金等が主なものです。又県の支出金は1.9%で各種事業に対する補助金、委託金であります。次が諸収入で全体の8.4%を占めております。これは産育、設備近代化資金の元利回収分です。次が町債で3.2%これは市町村民税減税補てん債、道路改良事業債、ゴミ集団車購入債等の収入であります。その他、寄付金の中に第四銀行与板支店が閉鎖するに当たり寄付された100万円と両角克治氏より別荘の修復費として寄付された50万円があります。この他、少額のものがありますがこれらが収入の中味であります。

国保会計決算

一人当たりの税負担
五、〇三三円

一人当たりの給付額

皆さんが負担していただいだ保険税です。これが三十七八千円になります。

支出

上水道会計決算

企業会計方式による第一年

共性

を配慮しながら経営にとめ

たが、収益的収入及支出に

つては、一、九七六千円の利

益を生じたが繰越欠損金、三

四千円を差引き、一、六五

一千円となつた。資本的収入

及支出については支出に対し

て、当年度損益勘定留保金そ

の他をもつて補填した。尚、

当然のことですが、これ

が全体の九十二・八%、五千

百九十八万七千円になつてお

ります。一世帯当たりにおす

す。

数料

利息等がありますがこ

れが全ての収入です。

参考迄に保険税は一世

帶当り収納済額は二万四百四

三円になつております。

この他、前年度繰越金と手

ておりま

す。

この

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

統一地方選挙の標語募集

昭和46年4月には統一地方選挙が予定されています。地方自治、地方行政は私たちに最も身近かな公害・教育・衛生などの問題をあつかっています。その手となる選人、それにふさわしい人を選ぶために、また住みよい郷土を築き、地方自治の発展を期するために、一般有権者に最もアツピールする選挙標語を広く募集します。

応募方法は次の通りです。

1. 募集締切 昭和45年10月31日(当日消印有効)

2. 応募 応募標語は自作、未発表作品に限ります。官製はがき1枚に1句を記載し1枚までとする。応募はがきに住所、氏名、年令職業を明記して下さい。

入賞者には賞金、記念品を贈呈します。

3. 発表 昭和45年12月中旬に新聞、放送を通じて発表します。

4. 作品の送り先 東京千代田区平河町2-6 魁町会館内 明るく正しい選挙推進全国協議会

成人病の知識 (3)

脳卒中予防には血圧管理を

脳卒中急性血液循環障害によつて意識が侵されたり、運動や知覚のマヒを起こすことをい、脳出血・脳栓塞・くも膜下出血がおこります。脳栓塞は比較的若い人で心臓病のある人にみられ、その他のものでは五〇歳以上に多く、高血圧症と脳動脈硬化症と深い関係があります。

脳出血は脳の動脈硬化で血管が弱くなつてあるところに血圧が急にたかまり破裂して出血を起すもので、多くの場合、脳栓塞は脳の動脈が血栓と一緒に血栓と共に半身マヒが起り、誘因は過労・精神不安・寒さにさらされることが多く、また活動中に起こることが多いのです。

脳動脈硬化症は脳の動脈が血栓によって脳の血流を妨げ、その他のものでは五〇歳以上に多く、高血圧症と脳動脈硬化症と深い関係があります。

脳出血の発作はくりかえさず、マヒも手足の先や舌などに限られます。

脳栓塞の発作はくりかえさず、マヒが手足の先や舌などに限られます。

脳動脈硬化症の発作はくりかえさず、マヒが手足の先や舌などに限られます。

脳卒中の発作が起つたら

(脳卒中急性血液循環障害によつて意識が侵されたり、運動や知覚のマヒを起こすことをい、脳出血・脳栓塞・くも膜下出血がおこります。脳栓塞は比較的若い人で心臓病のある人にみられ、その他のものでは五〇歳以上に多く、高血圧症と脳動脈硬化症と深い関係があります。

脳卒中の発作が起つたら

とが多く、その予防、特に血圧の管理に力を注ぐ必要があります。

● 脳卒中の発作が起つたら

・発作的にめまい・頭痛・口のもつれ・手足のしびれが起つたらとえ軽くても脳

・なかなか治らない場合、だんだんひどくなる場合は、

・脳卒中の発作が起つたら

・発作的にめまい・頭痛・

・口のもつれ・手足のしびれが

・なかなか治らない場合、だんだんひどくなる場合は、

・脳卒中の発作が起つたら

・発作的にめまい・頭痛・

・口のもつれ・手足のしびれが

七三、いづこへも立ちてをゆかむ明日よりは鳥てふ名を人のつくれば

解、良寛さまが与板に滞在中

であることを人から聞いた

貞心尼が大急ぎで与板へ來

かさずこの歌を詠まれた。

七四、いざなひて行かば行かめど人の見てあやしめ見らばいかにしてまし。

解、貞心尼への返しの歌で大

意は「つれて行つてもよい

人が見て二人の間があや

しくと疑つてかれこれ評判

七五、いざさらばわれは帰らむ君はここにいやすく寝ねよはや明日にせむ。

解、前のつづきの歌で意味は

説明するまでもなかろう。

うの意味は「鳥といふ名はほんとうに自分にぶさわしいか

かさずこの歌を詠まれた。

七六、言いでいていへばやすけし、くだりはらまことそ

の身はいや堪へがたし。

解、由之の日記 良寛さまの

臨終近い頃の歌反古中のも

「おとしもつけず」は調味

料の意とすれば分り易いが吉野先生は「僧侶の身であ

りながら禁制のなまぐさも

のを食べたので貶めずに

の意であろうといつておら

れる。

七七、いざなひて行け羽弱くとも」と詠んだ。

これはいうまでもなく「あ

いざなひて行け羽弱くとも」と詠んだ。

私は子鳥だから羽は弱い

が」の意味で師を慕う弟子

の心を表したものであら

う。

すると良寛さまは

あらう。これは貞心尼の蓮

の露に書かれてあることで

ある。

これに対し貞心尼は、「山

がらす里にい行かば子鳥も

飛んで行こう」というので

解、前

七八、極楽の蓮の花の花びら

解、前のつづきの歌で意味は

「言いでいていへばやす

けし、くだりはらまことそ

の身はいや堪へがたし。

七八、極楽の蓮の花の花びら

解、前のつづきの歌で意味は

「言いで